

鎌ヶ谷市施策評価表(事後)

施策の名称	333活力ある工業の育成		
施策のねらい (めざす姿)	企業が技術革新を進めるとともに、その技術や技能を継承発展させ、付加価値の高い製品を生み出し、市内外に販路を拡大させています。また、新たなニーズに対応したコミュニティビジネスやSOHOなどの立地も進むなど、これまでの産業の集積と新しい産業の進出による調和が生まれています。		
基本目標	3「躍動感と魅力あふれる交流拠点都市」をめざして	施策担当マネージャー	市民生活部次長
政策	33活力ある産業を育成します	マネージャー氏名	齊藤 薫

I 改革・改善内容(=施策をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	市内の実情を踏まえながら、中小企業の経営及び地域雇用の安定化に向けた支援と企業誘致基本計画に基づく誘致推進施策に引き続き取り組む。	③改革・改善内容	中小企業の経営及び地域雇用の安定化に向けた支援と「鎌ヶ谷市企業誘致基本計画」に掲げられている進出企業への支援制度の創設として、「鎌ヶ谷市企業誘致促進条例及び施行規則」を制定する。
②①に基づく取り組み結果	中小企業の経営安定化に向けた資金面での支援や職業紹介事業による地域雇用の安定化を図った。また、「鎌ヶ谷市企業誘致に係る支援制度」を策定した。		

II 施策の目的・概要

①目的	対象	企業及び市民	意図(対象をどうするのか)	市内企業の支援と企業誘致の推進による地域産業全体の活性化を図る。
②施策の概要	中小企業融資制度、中小企業退職金共済掛金補助金、職業紹介事業等による中小企業の経営及び地域雇用の安定化と企業誘致基本計画の推進。			
③環境分析(状況変化や今後の見込み・市民意向など)	地域経済の活性化と地元雇用の確保に向けて、市内企業の支援と立地を活かした企業誘致の推進に取り組む必要がある。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成27～28年度の施策の成果	中小企業の経営の安定化に向けた資金面での支援、職業紹介事業等による地域雇用の安定化を図った。また、「鎌ヶ谷市企業誘致に係る支援制度」を策定した。						
②施策成果指標	指標名称		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	目標値(32年度)
	i	製造品出荷額	千万円	3,215	—	—	3,900
	ii	資金融資件数	件	32	30	15	40
	iii	無料職業紹介所の紹介による就職件数	件	126	116	100	120
③基本事業成果指標	i	預託金額	千万円	9	9	9	7
	ii	融資金額	千万円	56	55	46	50
	iii	新規起業者数	人	1	11	6	10
	iv	起業相談件数	件	1	11	6	20
	v	新たに立地した誘致企業数	件	0	0	0	8
	vi	新たに立地した誘致企業の雇用従業員数	人	0	0	0	160
	vii	退職金共済加入者数	人	95	131	152	200
	viii						
	ix						
④施策の事業費	平成27年度決算	平成28年度決算	市民一人あたり事業費(28年度決算)	平成29年度予算			
事業費(千円)	105,767	104,207	(単位:円)	955円	106,139		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	各種支援制度の活用を促すための周知を図る他、企業誘致推進に向けた各種取り組みを展開する。		
②総合評価	2概ね達成	③総合評価の理由	成果指標においては、一部未達成のものもあったが、地域経済の発展に寄与する「鎌ヶ谷市企業誘致に係る支援制度」等の策定により概ね達成することができた。

V 今後の方向性

①成果の方向性	↑ 向上	②コストの方向性	↑ 増加
③特に重点化する事務事業	企業誘致基本計画推進事業		
④上記方向性の説明	地域産業全体の活性化に向けて、引き続き市内企業の支援と企業誘致の推進を図る必要があるため。		